

I. 自己資本の構成に関する開示事項

(連結自己資本の構成に関する開示事項)

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2020年度末	2019年度末	別紙様式第十四号 (CC2) の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	457,836	449,440	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	78,234	78,234	(5)+(6)
2	うち、利益剰余金の額	391,382	383,452	(7)
1c	うち、自己株式の額（△）	8,838	9,309	(8)
26	うち、社外流出予定額（△）	2,942	2,936	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	287	(14)
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	87,314	35,363	(9)+(10)+(11)+(12)+(13)
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	545,150	485,091	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	6,920	6,783	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	6,920	6,783	(1)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 231	△ 330	(10)
12	適格引当金不足額	20,039	23,915	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	4,608	174	(2)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	31,337	30,543	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	513,813	454,548	

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号		項 目	イ 2020年度末	ロ 2019年度末	ハ 別紙様式第十四号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34-35		その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
33+35		適格旧Tier1調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
33		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
35		うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
36		その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—	
その他Tier1資本に係る調整項目					
37		自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38		意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39		少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40		その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42		Tier2資本不足額	—	—	
43		その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本					
44		その他Tier1資本の額 ((二) - (ホ)) (ヘ)	—	—	
Tier1資本					
45		Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	513,813	454,548	
Tier2資本に係る基礎項目					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000	(4)
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48-49		Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
47+49		適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
47		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
49		うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
50		一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	1,170	1,249	
50a		うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	1,170	1,249	
50b		うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51		Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	51,170	51,249	
Tier2資本に係る調整項目					
52		自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53		意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54		少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55		その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57		Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号		項 目	イ 2020年度末	ロ 2019年度末	ハ 別紙様式第十四号 (CC2) の参照項目
Tier2資本					
58	Tier2資本の額（(チ) - (リ)）		51,170	51,249	
総自己資本					
59	総自己資本の額（(ト) + (ヌ)）		564,983	505,798	
リスク・アセット					
60	リスク・アセットの額の合計額		4,433,478	4,232,105	
連結自己資本比率及び資本バッファ					
61	連結普通株式等Tier1比率（(ハ) / (ヲ)）		11.58%	10.74%	
62	連結Tier1比率（(ト) / (ヲ)）		11.58%	10.74%	
63	連結総自己資本比率（(ル) / (ヲ)）		12.74%	11.95%	
64	最低連結資本バッファ比率		2.50%	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率		2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率		0.00%	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率				
68	連結資本バッファ比率		4.74%	3.95%	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額		36,893	18,422	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額		3,346	1,093	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額		—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額		1,873	1,376	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額		1,170	1,249	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額		25,010	23,739	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額		—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額		—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）		—	—	

連結貸借対照表の科目が連結自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明

(注記事項)

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ		ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表		規制上の連結範囲に 基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号（CC1）を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2020年度末	2019年度末			
(資 産 の 部)					
現金預け金	2,326,681	845,309			
買入金銭債権	5,621	9,113			
商品有価証券	823	1,722			6-a
金銭の信託	11,268	6,778			6-b
有価証券	2,402,460	1,789,364			6-c
貸出金	5,688,847	5,543,176			6-d
外国為替	14,947	17,872			
リース債権及びリース投資資産	59,528	58,925			
その他資産	71,348	93,309			6-e
有形固定資産	69,463	68,354			
無形固定資産	9,956	9,760		(1)	2
退職給付に係る資産	6,631	251		(2)	3
繰延税金資産	1,571	8,552		(3)	4-a
支払承諾見返	9,632	9,790			
貸倒引当金	△ 63,028	△ 45,418			
資産の部合計	10,615,756	8,416,864			
(負 債 の 部)					
預金	7,741,661	7,040,108			
譲渡性預金	167,674	164,214			
コールローン及び売渡手形	37,087	—			
売現先勘定	4,992	18,402			
債券貸借取引受入担保金	669,024	91,131			
借入金	1,291,081	481,744			
外国為替	162	381			
社債	50,000	50,000		(4)	7
信託勘定借	8,953	4,899			
その他負債	66,683	47,657			
役員賞与引当金	56	61			
退職給付に係る負債	368	10,521			
役員退職慰労引当金	244	288			
睡眠預金払戻損失引当金	533	682			
ポイント引当金	144	140			
偶発損失引当金	900	947			
特別法上の引当金	0	0			
繰延税金負債	10,636	14			4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,823	7,851			4-c
支払承諾	9,632	9,790			
負債の部合計	10,067,663	7,928,835			
(純 資 産 の 部)					
資本金	48,652	48,652		(5)	1-a
資本剰余金	29,581	29,581		(6)	1-b
利益剰余金	391,382	383,452		(7)	1-c
自己株式	△ 8,838	△ 9,309		(8)	1-d
株主資本合計	460,778	452,377			
その他有価証券評価差額金	71,541	31,427		(9)	
繰延ヘッジ損益	△ 231	△ 330		(10)	5
土地再評価差額金	13,715	13,778		(11)	
為替換算調整勘定	△ 98	29		(12)	
退職給付に係る調整累計額	2,387	△ 9,541		(13)	
その他の包括利益累計額合計	87,314	35,363			
新株予約権	—	287		(14)	
純資産の部合計	548,093	488,028			
負債及び純資産の部合計	10,615,756	8,416,864			

連結貸借対照表の科目が連結自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
資本金	48,652	48,652		1-a
資本剰余金	29,581	29,581		1-b
利益剰余金	391,382	383,452		1-c
自己株式	△ 8,838	△ 9,309		1-d
株主資本合計	460,778	452,377		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
普通株式等Tier1資本に係る額	460,778	452,377	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	78,234	78,234		1a
うち、利益剰余金の額	391,382	383,452		2
うち、自己株式の額（△）	8,838	9,309		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
無形固定資産	9,956	9,760		2
上記に係る税効果	3,036	2,976		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	6,920	6,783	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
退職給付に係る資産	6,631	251		3
上記に係る税効果	2,022	76		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
退職給付に係る資産の額	4,608	174		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延税金資産	1,571	8,552		4-a
繰延税金負債	10,636	14		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,823	7,851		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	3,036	2,976		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	2,022	76		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延ヘッジ損益	△ 231	△ 330		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延ヘッジ損益の額	△ 231	△ 330	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
商品有価証券	823	1,722		6-a
金銭の信託	11,268	6,778		6-b
有価証券	2,402,460	1,789,364		6-c
貸出金	5,688,847	5,543,176	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	71,348	93,309	出資金等を含む	6-e

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本等調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	36,893	18,422		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に 係る調整項目不算入額	36,893	18,422		72
その他金融機関等（10%超出資）	3,346	1,093		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手 段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,346	1,093		73

7. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
社債	50,000	50,000		8

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000		46

(単体自己資本の構成に関する開示事項)

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）

注1：自己資本の構成（銀行半表）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2020年度末	2019年度末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	430,332	423,758	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	77,767	77,767	(5)+(6)
2	うち、利益剰余金の額	364,346	358,237	(7)
1c	うち、自己株式の額（△）	8,838	9,309	(8)
26	うち、社外流出予定額（△）	2,942	2,936	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	287	(12)
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	83,790	44,086	(9)+(10)+(11)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	514,123	468,132	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	6,812	6,693	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	6,812	6,693	(1)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(3)
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 231	△ 330	(10)
12	適格引当金不足額	21,775	25,710	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	2,221	2,651	(2)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	30,577	34,724	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	483,546	433,407	

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）

国際様式の 該当番号		項 目	イ	ロ	ハ
			2020年度末	2019年度末	別紙様式第十三号 (CC2) の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35		適格旧Tier1調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
36		その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	—	—	
その他Tier1資本に係る調整項目					
37		自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38		意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39		少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40		その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42		Tier2資本不足額	—	—	
43		その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本					
44		その他Tier1資本の額 ((二) - (ホ)) (ヘ)	—	—	
Tier1資本					
45		Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	483,546	433,407	
Tier2資本に係る基礎項目					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000	(4)
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49		適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
50		一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier 2算入額の合計額	107	68	
50a		うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	107	68	
50b		うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51		Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	50,107	50,068	
Tier2資本に係る調整項目					
52		自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53		意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54		少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55		その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57		Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier2資本					
58		Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	50,107	50,068	
総自己資本					
59		総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	533,654	483,475	

(単位：百万円)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）

CC1：自己資本の構成（銀行単体）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2020年度末	2019年度末	別紙様式第十三号 (CC2) の参照項目
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	4,378,229	4,175,503	
自己資本比率及び資本バッファー				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	11.04%	10.37%	
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	11.04%	10.37%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	12.18%	11.57%	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	38,405	18,420	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,739	1,554	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	107	68	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	197	242	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	25,201	23,938	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

貸借対照表の科目が単体自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ		ロ	ハ	ニ
	公表貸借対照表		規制上の連結範囲に 基づく連結貸借対照表	別紙様式第一号 (CC1) を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2020年度末	2019年度末			
(資 産 の 部)					
現金預け金	2,326,094	843,982			
買入金銭債権	5,621	9,113			
商品有価証券	823	1,722			6-a
金銭の信託	4,368	4,368			
有価証券	2,412,563	1,798,960			6-b
貸出金	5,749,625	5,602,306			6-c
外国為替	14,947	17,872			
その他資産	53,027	74,022			6-d
有形固定資産	66,209	64,908			
無形固定資産	9,801	9,631		(1)	2
前払年金費用	3,196	3,815		(2)	3
繰延税金資産	—	2,969		(3)	4-a
支払承諾見返	9,632	9,790			
貸倒引当金	△ 57,170	△ 40,278			
資産の部合計	10,598,742	8,403,185			
(負 債 の 部)					
預金	7,752,757	7,050,138			
譲渡性預金	196,074	191,514			
コールマネー	37,087	—			
売現先勘定	4,992	18,402			
債券貸借取引受入担保金	669,024	91,131			
借入金	1,288,867	479,171			
外国為替	162	382			
社債	50,000	50,000		(4)	7
信託勘定借	8,953	4,899			
その他負債	44,865	26,734			
役員賞与引当金	56	61			
役員退職慰労引当金	223	269			
睡眠預金払戻損失引当金	533	682			
ポイント引当金	144	140			
偶発損失引当金	900	947			
繰延税金負債	9,576	—			4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,823	7,851			4-c
支払承諾	9,632	9,790			
負債の部合計	10,081,675	7,932,116			
(純 資 産 の 部)					
資本金	48,652	48,652		(5)	1-a
資本剰余金	29,114	29,114		(6)	1-b
利益剰余金	364,346	358,237		(7)	1-c
自己株式	△ 8,838	△ 9,309		(8)	1-d
株主資本合計	433,275	426,694			
その他有価証券評価差額金	70,307	30,638		(9)	
繰延ヘッジ損益	△ 231	△ 330		(10)	5
土地再評価差額金	13,715	13,778		(11)	
評価・換算差額等合計	83,790	44,086			
新株予約権	—	287		(12)	
純資産の部合計	517,066	471,068			
負債及び純資産の部合計	10,598,742	8,403,185			

貸借対照表の科目が単体自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(付表)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
資本金	48,652	48,652		1-a
資本剰余金	29,114	29,114		1-b
利益剰余金	364,346	358,237		1-c
自己株式	△ 8,838	△ 9,309		1-d
株主資本合計	433,275	426,694		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
普通株式等Tier1資本に係る額	433,275	426,694	普通株式にかかる株主資本（社外 流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	77,767	77,767		1a
うち、利益剰余金の額	364,346	358,237		2
うち、自己株式の額（△）	8,838	9,309		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優 先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
無形固定資産	9,801	9,631		2
上記に係る税効果	2,989	2,937		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	6,812	6,693	のれん、モーゲージ・サービシ ング・ライセンス以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
前払年金費用	3,196	3,815		3
上記に係る税効果	974	1,163		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
前払年金費用の額	2,221	2,651		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延税金資産	—	2,969		4-a
繰延税金負債	9,576	—		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,823	7,851		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	2,989	2,937		
前払年金費用の税効果勘案分	974	1,163		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延ヘッジ損益	△ 231	△ 330		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
繰延ヘッジ損益の額	△ 231	△ 330	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
商品有価証券	823	1,722		6-a
有価証券	2,412,563	1,798,960		6-b
貸出金	5,749,625	5,602,306	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	53,027	74,022	出資金等を含む	6-d

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本等調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	38,405	18,420		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	38,405	18,420		72
その他金融機関等（10%超出資）	3,739	1,554		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,739	1,554		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	金額		備考	参照番号
	2020年度末	2019年度末		
社債	50,000	50,000		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2020年度末	2019年度末		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	50,000	50,000		46

自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細

当行の自己資本調達手段に関する契約内容については、インターネット上の当行ウェブサイト（<https://www.gunmabank.co.jp/ir/>）にて開示しております。